

小泉 八雲 (ラフカディオホール) の世界

左手のピアノと歌と朗読

曲目

山田耕作作曲「赤とんぼ」「この道」
ノルドグレン作曲「小泉八雲の『怪談』によるバラード」
岩下周二作曲「さくらさくら」による7つの変奏曲 他

※当日、曲目変更する可能性があります。ご了承ください。



田中大揮(バスバリトン)

熊本市出身、昭和音楽大学卒業、同大学大学院修了。佐久間信一、中川順子、木村淳子、和田みのり、河野典子、M・Vincoの各氏に師事。第52回日伊声楽コンクール入選。2012年「フィガロの結婚」のバルトロに抜擢されて藤原歌劇団にデビュー。以降「カルメン」ダンカイト「ラ・トラヴィアータ」ドゥフォーール「仮面舞踏会」サムエル「トスカ」シャルローネ「愛の妙薬」ドゥルカマーラ「セビリヤの理髪師」バルトロなどで出演。17年の「ノルマ」オロヴェーゾでバス歌手としての新境地を開き、「ナヴァラの娘」(日本初演)ガリード「ドン・ジョヴァンニ」レポレッコ「コシ・ファン・トゥッテ」ドン・アルフォンソで高く評価されている。その他、「ピア・デ・トロメイ」ランベルト「ファルスタッフ」ピストーラ「愛の妙薬」ドゥルカマーラ「オベルト サン・ボニファーチョ伯爵」表題役「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵、などで出演。また、文化庁人材育成「ジャンニ・スキッキ」ベット「魔笛」弁者、日立シビックセンター会館25周年記念事業／ひたち野外オペラ「マクベス」バンクォー、藤沢市民オペラ「トスカ」シャルローネ／牢番、日生劇場「カプレティとモンテッキ」ロレンツォなどにも出演。その他「メサイア」「第九」、モーツァルト「レクイエム」などのバス・ソロとしても活躍の場を広げている。藤原歌劇団団員。昭和音楽大学非常勤講師。熊本県懇話会会員。熊本シティオペラ協会在外会員。

智内威雄(左手のピアノ)

76年埼玉県蕨市生まれ。現在大阪府箕面市在住。東京音楽大学、ハノーファー音楽大学を卒業。留学中にグリーク国際コンクール、マルサラ国際コンクールに入賞受賞するが、右手に局所性ジストニアが発症する。03年から左手のピアノ音楽の復刻普及を目指し「左手のピアニスト」として本格的な活動を開始する。芸術振興事業とともに教育福祉事業を手がけ、音楽活動が高く評価されている。07年に関西テレビ、13年にNHKがドキュメンタリー番組(13年11月・月間Galaxy賞受賞)を制作・放送する。16年に神戸アートアワード大賞受賞、17年にJasrac音楽文化賞を受賞する。18年には世界初となる左手のピアノ国際コンクールを主催。19年にNHKが制作した同コンクールのドキュメンタリー番組が総務大臣賞にノミネートされるなど普及活動と共に演奏分野としての評価も高まっている。20年にNHKがインタビューによるドキュメンタリー番組「こころの時代」を制作・放送。同年埼玉県蕨市けやき文化賞受賞。22年一般社団法人OSAKAあかるクラブ「第5回たかじんアワード」のホープ賞を受賞。現在は東京音楽大学講師、一般社団法人ワンハンドピアノミュージック代表理事、「左手のアーカイブ」プロジェクト代表を務める。社会活動として大阪府箕面市の特命大使、埼玉県蕨市のPR大使を務める。著書に『ピアノ、その左手の響き：歴史をつなぐピアニストの挑戦(太郎次郎社)』『書籍 理論・専門書 スマート奏法 習得術 チナイ式無駄なくピアノを操る極意(音楽の友社)』



2023年

3 / 19 (日)

開場 13:30, 開演 14:00

紅蘭亭

ラフカディオホール

熊本市中央区安政町5-26

紅蘭亭下通本店6F

チケット

大人 3000円

学生券 1500円(大学生以下)

《お問い合わせ・チケット購入》

むすんでひらいて音楽事務所のホームページにて、予約できます。

チケットは当日、お支払い頂いた後、お渡しします。

また取扱店にて購入することもできます。

ホームページ <https://musundehiraite.jp>

電話 (090) 8329-6865 (岡田)

メール contact@musundehiraite.jp

《チケット取扱》

むすんでひらいて音楽事務所、大谷楽器上通本店、ピアノハーブ社、カワイ楽器熊本店

《主催》むすんでひらいて音楽事務所

《後援》熊本市

熊本市教育委員会

熊本日日新聞社

特定非営利活動法人

熊本県子ども劇場連絡会

NPO法人オハイエくまもと

むすんでひらいて音楽事務所ホームページにアクセスできます→

